

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年5月9日(14:00~15:00)、 5月10日(14:00~14:50)
------------------	-----	--

3. 日常生活の支援	メンバー	津守(み)、大津、有馬、田中(桂)、津守(ひ)、林
------------	------	---------------------------

令和3年度の改善計画	ご利用者の表情や様子、雰囲気、体の動きを日々接する中でしっかり把握するため、利用者さんにしっかり向き合う。そのために。効率化できる業務は効率化する、割愛できる業務は排除する等の取組を行う。
------------	--

◆令和3年度の改善計画に対する取組み

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 改善計画について取り組みましたか?	1人	5人	人	人	6人

令和3年度の改善計画に対する取組み結果	日々、この業務は必要かどうかという視点を持ちながら、勤務にあたった。そのようなメリハリのある考え方によりふだんの介護の質の重要性を意識するようになった。
---------------------	--

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		6人			6人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6人				6人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	5人			6人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5人	1人	人	人	6人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか?	2人	4人			6人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①の「10個以上把握できているか」という問いの妥当性は何だろうという意見がある一方で、基本的に①から⑤は職員全員取り組むことができた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の気持ちや声に、より耳を傾ける姿勢が重要である。通いサービスなどでのレクリエーションの時間のゲームや遊びなどへの取組も大事であるが、ただお話を楽しむという時間も心の豊かさを維持するという意味で大事であると思われる。	

令和4年の課題・具体的な取組み(改善計画)	(200字以内)
第五回にて提示	
日々、この業務は必要かどうかという視点を持ちながら、勤務にあたった。そのようなメリハリのある考え方により向き合う。そのために。効率化できる業務は効率化する、割愛できる業務は排除する等の取組を行う。また、ほのぼの導入により、職員全員がタブレットの操作方法に慣れる。	